

ふるさと文化財の森設定地

- 1 弘前市有漆林【漆】(青森県弘前市)
- 2 遠野茅場【茅】(岩手県遠野市)
- 3 浄法寺漆林【漆】(岩手県二戸市)
- 4 二戸市金田一川地区クリ林【木材】(岩手県二戸市)
- 5 岩手大学滝沢演習林【木材】(岩手県滝沢市)
- 6 岩手大学御明神演習林【木材】(岩手県岩手郡雫石町)
- 7 千貫石茅場【茅】(岩手県胆沢郡金ヶ崎町)
- 8 上品山茅場【茅】(宮城県石巻市)
- 9 石巻北上茅場【茅】(宮城県石巻市)
- 10 志波彦神社鹽竈神社境内林【楡皮】(宮城県塩竈市)
- 11 山形市村木沢漆林【漆】(山形県山形市)
- 12 山形大学上名川演習林【木材】(山形県鶴岡市)
- 13 長井市草岡漆林【漆】(山形県長井市)
- 14 西川町漆林【漆】(山形県西川郡西川町)
- 15 大内宿茅場【茅】(福島県南会津郡下郷町)
- 16 三島町キリ林【木材】(福島県大沼郡三島町)
- 17 徳川の森スギ・ヒノキ林(天竜院地区)【木材】(茨城県常陸太田市)
- 18 高エネルギー加速器研究機構茅場【茅】(茨城県つくば市)
- 19 鹿沼野州麻畑【学殻】(栃木県鹿沼市)
- 20 みなかみ町藤原上ノ原茅場【茅】(群馬県みなかみ町)
- 21 東京大学秩父演習林【木材】(埼玉県秩父市)
- 22 秩父市栃本市有林【楡皮・木材】(埼玉県秩父市)
- 23 秦野市諸戸林業スギ・ヒノキ林【木材】(神奈川県秦野市)
- 24 五箇山平茅場【茅】(富山県南砺市)
- 25 五箇山相倉茅場【茅】(富山県南砺市)
- 26 金沢湯涌茅場【茅】(石川県金沢市)
- 27 羽賀寺境内林【楡皮】(福井県小浜市)
- 28 明通寺境内林【楡皮】(福井県小浜市)
- 29 なかなた茅場【茅】(福井県小浜市)
- 30 大瀧神社境内林【楡皮】(福井県越前市)
- 31 おおい町福谷地区ヒノキ林【楡皮】(福井県大飯郡おおい町)
- 32 浅間神社撰社山宮神社境内林【楡皮】(山梨県笛吹市)
- 33 雲峰寺境内林【楡皮】(山梨県甲州市)
- 34 牧の入茅場【茅】(長野県北安曇郡小谷村)
- 35 日竜峰寺境内林【楡皮】(岐阜県関市)
- 36 朝霧高原茅場【茅】(静岡県富士宮市)
- 37 東京大学樹芸研究所クスノキ林【木材】(静岡県賀茂郡南伊豆町)
- 38 賀茂神社境内林【楡皮】(愛知県豊橋市)
- 39 財賀寺境内林【楡皮】(愛知県豊川市)
- 40 新城市昭典木材スギ・ヒノキ林【木材】(愛知県新城市)
- 41 亀山市諸戸林業スギ・ヒノキ林【木材】(三重県亀山市)
- 42 吉田本家山林部ヒノキ林【木材】(三重県多気郡大台町)
- 43 紀北町速水林業ヒノキ林(井出地区)【木材】(三重県北牟婁郡紀北町)
- 44 紀北町速水林業ヒノキ林(大田賀平尾地区)【木材】(三重県北牟婁郡紀北町)
- 45 西の湖近江八幡産産組合葎地【茅】(滋賀県近江八幡市)
- 46 西の湖佐々木土地葎地【茅】(滋賀県近江八幡市)
- 47 瓦屋禅寺境内林【楡皮】(滋賀県東近江市)
- 48 乾徳禅寺境内林【楡皮】(滋賀県東近江市)
- 49 京都市合併記念の森ヒノキ林【楡皮】(京都市京都市)
- 50 日向大神宮境内林【楡皮】(京都市京都市)
- 51 夜久野丹波漆林【漆】(京都市福知山市)
- 52 意賀美神社境内林【楡皮】(大阪府泉佐野市)
- 53 観心寺境内林【楡皮】(大阪府河内長野市)
- 54 金剛寺境内林【楡皮】(大阪府河内長野市)
- 55 岩湧山茅場【茅】(大阪府河内長野市)
- 56 千石谷のスギ・ヒノキ林【楡皮】(大阪府河内長野市)
- 57 丹波原皮師養成林【楡皮】(兵庫県丹波市)
- 58 川上村有スギ・ヒノキ林(下多古地区)【木材】(奈良県吉野郡川上村)
- 59 金剛峯寺寺有林【楡皮】(和歌山県伊都郡高野町)
- 60 智頭町有スギ林【木材】(鳥取県八頭郡智頭町)
- 61 岡山県有スギ・ヒノキ林(御大典記念林)【木材】(岡山県津山市)
- 62 西上山林組合ヒノキ林【楡皮】(岡山県津山市)
- 63 日名倉山茅場【茅】(岡山県美作市、兵庫県佐用郡佐用町)
- 64 吉川八幡宮境内林【楡皮】(岡山県加賀郡吉備中央町)
- 65 八幡神社境内林【楡皮】(岡山県加賀郡吉備中央町)
- 66 大和神社境内林【楡皮】(岡山県加賀郡吉備中央町)
- 67 備後熊野い草圃【い草】(広島県福山市)
- 68 広陵学園芸文化ランド茅場【茅】(広島県山県郡北広島町)
- 69 岩国市倉谷市有林(錦帯橋備蓄林)【楡皮】(山口県岩国市)
- 70 京都大学徳山試験地【楡皮】(山口県周南市)
- 71 中津峰山ヒノキ林(中津家山林)【楡皮】(徳島県徳島市)
- 72 京柱峠茅場【茅】(徳島県三好市)
- 73 大川原アカマツ林(四宮家山林)【木材】(徳島県名東郡佐那河内村)
- 74 西予市明石寺ヒノキ林【楡皮】(愛媛県西予市)
- 75 九州大学福岡演習林ヒノキ林【楡皮】(福岡県糟屋郡久山町)
- 76 九州大学福岡演習林クスノキ林【木材】(福岡県糟屋郡久山町)
- 77 鍋島林業スギ・ヒノキ林【木材】(長崎県雲仙市)
- 78 八代地域い草圃【い草】(熊本県八代市)
- 79 国東地域七島い草圃【い草】(大分県国東市)
- 80 野原鏡原イヌマキ林【木材】(沖縄県宮古島市)



ふるさと文化財の森

文化財建造物の保存修理のためには山野から供給される木材、檜皮、茅、漆等の植物性資材が不可欠です。特に大径材、高品位材等の市場から調達が困難なものも多いため、平成18年度より、これらの植物性資材を産出している全国における産地を「ふるさと文化財の森」として設定し、修理の際、これら「ふるさと森」の情報を提供をすることで、保存修理での資材の安定的な確保を目指しています。



文化財建造物の修理に使用される主な植物性資材

 <p>ひわた 檜皮</p>	 <p>木材</p>	 <p>かや 茅</p>	 <p>うるし 漆</p>
<p>檜皮は古代から社寺を中心とする建築に用いられ、ヒノキの立木から採取した皮を長方形に整形し、何枚も積み重ねて葺くことによって、優美な曲線の屋根を形作ります。</p>	<p>ヒノキやスギ、マツなど様々な種類を、それぞれの性質に合った箇所に組み合わせて使用しています。修理では径の大きな材や、目の詰まった良質な材料が必要とされます。</p>	<p>山茅や葦、稲藁、ムギ藁などの総称で、古来より種類と地域を問わず建造物の屋根葺材として利用されてきました。茅葺は地域ごとの多様性が顕著に見られ、地方色豊かです。</p>	<p>漆はウルシの幹に傷をつけて採取する樹液で、古くから建造物や彫刻、器等の工芸品に塗装や接着のために用いられてきた我が国を代表する伝統的な材料です。</p>
 <p>おから 苧殻</p>	 <p>竹</p>	 <p>い草</p>	
<p>苧殻は大麻の茎皮を挽いて残る芯の部分です。真直ぐに伸び、白く、丈夫なことから、茅葺屋根の軒に用いられてきました。</p>	<p>竹は日本に広く分布し、古くから身近な素材として籠などの生活用品のほか、建造物では土壁の下地、床材、屋根下地などに用いられてきました。</p>	<p>い草は表面につやがあり、耐久性にも優れていることから、畳表の原料として利用されています。断面が円形の場合は「丸藪」とも呼ばれます。</p>	

ふるさと文化財の森 システム推進事業

文化財建造物の保存のために必要な原材料のうち山野から供給される植物性資材を安定的に確保するとともに、当該資材に関する技能者を育成し、またこれらの資材や技能の確保等に関する普及啓発活動を行うため、ふるさと文化財の森設定地を対象に、以下の事業を継続的に実施しています。



2. 資材採取等研修

文化財建造物の保存において、必要な原材料の採取技術を次世代に伝えてゆくため、ふるさと文化財の森設定地を活用し、採取技術の研修会を実施しています。

これまで、屋根葺材として利用される檜皮をヒノキの立木から採取する技術者を養成する研修を実施しました。



1. 管理業務支援事業

ふるさと文化財の森の設定地において、高品位の資材を確保し継続的に供給するため、必要な管理に要する経費について、補助しています。

これまで、林道の整備、下草刈り、火入れのための防火帯設置などの事業を支援しました。



3. 普及啓発事業

文化財建造物の保存に必要な資材や、資材に携わる技能者の育成等に関する普及啓発活動、また実際の保存修理現場の公開等を通じて、文化財修理用資材等に関する国民的な理解を図ります。

これまで、原材料に関するシンポジウム、採取のワークショップ、重要文化財等の保存修理現場の公開などの事業を実施しました。

